

西学園だより



雲南市立認定こども園西こども園
雲南市立西小学校

【文責 表面 佐貴 裏面 小田】

西小運動会 大成功！！

熱中症を心配するほどのよい天気の中、西小運動会を開催しました。子どもたちの真剣な顔と笑顔がたくさん見られた大成功の運動会となりました。保護者の皆様、地域の皆様には、大変お忙しいところ、子どもたちの応援に多数お出かけいただきました。ありがとうございました。

今年のスローガンは「一致団結～心を一つに最後まで走り抜け～」でした。色別の応援練習では、最初はどのように進めたらいいのかと戸惑う6年生の姿が見られましたが、練習が進むにつれ、自信を持って指示を出し、お手本を示して下級生を引っ張るすばらしいリーダーシップが見られるようになりました。そして、本番の応援合戦では、どの色も工夫した楽しく見ごたえのある応援ができました。その陰では、各色の担当教員や担任からのリーダーへの指導や励まし、全体への声かけなど、様々な指導・支援があったわけですが、徐々に6年生が自分たちの考えで動き出し、1年生から6年生がまさに一致団結していく様子を見守ればよい状況になった時が、私たちの何よりもうれしい瞬間でした。

競技では、6年生の太鼓と歌で踊る「西小音頭」は西小の伝統種目でしたし、「(チェッコリ) 玉入れ」も5年間続いている種目ということもあり、上学年の子どもたちが一緒に踊って楽しく応援していました。全校リレーでは、背中に手を当て、のけ反りながら、大声で上級生を応援する下級生の姿が見られました。

運動会後に「子どもたちが運動会を楽しんでいたなあ」「全校が一つにまとまっていたなあ」と感じる事ができた運動会でした。そして、子どもたちの「意欲」「思いやり」「元気」があふれた運動会でした。



学習公開日「いのち・性に関する指導」

大東中学校区では、雲南市で推進している「夢」発見プログラムの一つとして、「性の多様性に関する指導の一貫教育プログラム」に取り組んでいます。西小学校では、今年度も「いのち・性に関する指導」をテーマに授業公開を行いました。

各学年で、「性別に関係なく好きな色や物があってもよいこと」「女らしさ、男らしさといった性別の固定観念にとらわれないこと」「いろいろな性や家族の在り方があってよいこと」「身体の性・心の性・好きな性・表現する性は、違いがあってもよいこと」「ありのままの自分であるために大切なこと」などをねらいとした学習に取り組み、感想や意見を発表し合いました。

どの学年の学習も、大人の固定観念をゆさぶる内容でしたが、子どもたちは、「いろんな好きがあっていいと思いました。男の子がかわいい物が好きでも、一緒だねと言ってあげたいです。」「見た目だけじゃないことが分かった。3年生の時に習った「みんなちがってみんないい」がもっと深められた。」「自分らしくしたらいいよと言ってあげる。」といった感想を話していました。



本テーマでの学習は、今回で3回目となりました。“違いは当たり前だと受け入れる感覚”が身に付いてきていることを感じます。今後、日々の言動にこのような気持ちがより表れてくることを期待し、実際の生活の中でも考えていけるようにしていきたいと思っています。

【お知らせ】先月、大仁地区更生保護女性会様から図書費を寄贈いただきました。子どもたちはおすすめ30（選書された30冊の本を読破する取組）に挑戦し、読書への関心が高まっています。「読書の秋」が深まるよう、さらに図書を整備させていただきます。